

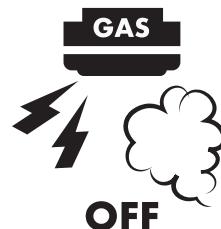
FBK ジェッタ銀イオン

使用法および注意事項

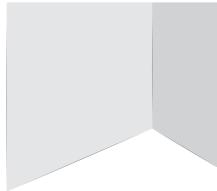
施工前の確認



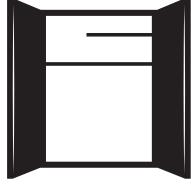
火気を室内に持ち込まない



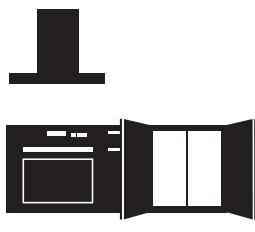
ガス探知機があれば施工中に誤反応しない
ように電源を落としておく



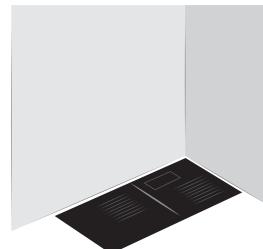
壁クロス



クローゼット



キッチン戸棚
...など

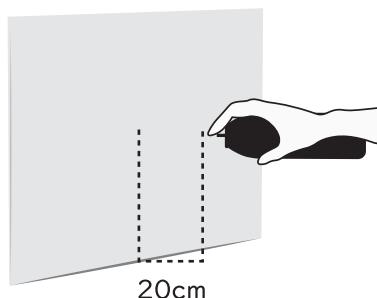


吹付する壁面の近辺の床をシーツや
新聞紙などで養生しておく

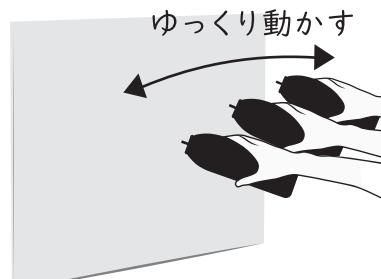
- 施工部分（吹付対象）を決める
- 収納内部も施工する場合は扉を開け放しておく

施工方法

1



2



FBK ジェッタ銀イオンを手に持ち、施工対象面と噴射口の距離を 20cm ほど離した位置で対象面に向け噴射ボタンを強く押し込む（約 4 分間の連続噴射開始）

対象面に対し噴射口をゆっくり上下左右に動かして、重ね吹きするように吹付作業を行う（近すぎたり、位置を固定して長く吹付すると液だれしやすくなります）

FBK

株式会社 不動産ビジネス研究所

適切な処分方法 //////////////////////////////////////////////////////////////////

① 使用後、ガスが出なくなったことを確認する

(全量噴射のため、ガス抜きがされた状態となります)

※未使用品の処分の際に空にする場合は必ず風通しがよく、火気のない野外でおこなってください。



「シュー」という噴射音がない



噴射口から風が出ていない

② 分別し、ゴミに出す

- ・各地域の事業系一般廃棄物のルールに従って廃棄をしてください。
- ・噴射ボタンが容易に取り外せない場合は無理に外さずに缶と一緒に廃棄してください。



アルミ缶（本体容器）



プラスチック
(キャップ、噴射ボタン)

③ 内容物が残っている場合の対処法

- ・内容物が残った製品を処分する際は、各地方自治体のルールに従って廃棄してください。

※スプレー缶に穴を開けず、そのまま廃棄する事を指定する地域もあります。



株式会社不動産ビジネス研究所

FBK ジェッタはアルコールや 可燃性ガスを含むエアゾール製品です。安全にお使いいただくため下記の点をお守りください。

禁止事項



火気の近くで使用する
(たばこ・ライター・カセットコンロなど)



- 火気の近くや直射日光が当たる場所、夏場の車両内など 40 度を超える場所での保管

・1ヶ所に5,671本(約189箱分)以上集めた保管

※これ以上の保管は消防法第9条の3の規定に基づき消防機関への届出が必要(液化石油ガスの量が合計で300kg以上)

人体に向けて直接大量に噴射



密閉した小空間での大量噴射

注意事項

当社製品に限らず、スプレー製品の多くが可燃性ガスを含んでおります。

防虫や防カビ用のスプレーなどを併用する場合、空気中のガス濃度、及びアルコール濃度が高くなりすぎない様、ご注意ください。

補足事項

FBK ジェッタは、禁止事項を守り正しくご使用いただければ、安心・安全な製品です。

禁止事項の「密閉した小空間で大量噴射」とは、具体的には6畳の部屋で14本以上を一度に噴射することです。

この様な異常な使い方をしなければ、通常の使用で引火することはありません。

[本書監修]
東邦金属工業株式会社

[問合せ先]
株式会社不動産ビジネス研究所
TEL:03-6402-5366 MAIL:info@rb-research.jp
URL:<https://www.rb-research.jp> (右記QRコード)

